

## ピカッと笑顔輝く椿西っ子の育成

— 学校、地域と連携したPTAによる子どもの健全育成への取組 —

萩市立椿西小学校 PTA

## 1 学校地域の概要

PTA会長：権代 健一  
校長：藤本 和義  
会員数：193名  
(家庭数173 教職員20)  
児童数：244名

本校区は萩市椿西地区全体であり、阿武川が三角州を形成するあたりの南岸沖積平野と、それに続く谷筋からなっています。

古くは農村地域であり、江戸時代は毛利氏の城下町萩の玄関口（大木戸）にあたり、現在も交通の要衝である。バイパス整備に伴い、団地、住宅、商店も増えてきました。

近隣には、市民体育館やウェルネスパークなどの体育施設、市民病院、福祉総合施設かがやきなど、医療、福祉施設も校区内にあり、学習の場となっています。

また、「椿田んぼの会」「本読み姫」「花綱会」「椿寿会」などに代表されるように、保護者や地域住民の学校教育への関心が高く、協力的な学校支援の土壌があります。

学校の沿革については、学制発布により、明治6年（1873年）1月、椿町小学（椿村字原）と大谷小学（椿村字大屋）が設立され、同19年（1886年）5月、両校を統合し、椿西小学校と称し校舎は、金谷天神社前の地に新設されました。さらに明治25年（1892年）10月、学制改革により椿西尋常高等小学校と改称しました。その後、大正3年（1914年）、濁淵（字立川）に移転新築し、そして昭和40年（1965年）には、鉄筋コンクリート製の校舎に改築しました。

教育活動等では、昭和46年学校環境緑化活動全国特選、昭和55年育友会文部大臣賞、平成13年青少年読書感想文全国コンクール学校賞、食品容器環境美化協会リサイクル活動部門優秀校（全国）、平成17年度読売新聞社「きらめきっ子」大賞最優秀賞、文部科学省読書活動優秀実践校などの輝かしい成果をあげてきました。さらに平成16年度から文部科学省指定子どもの体力向上推進事業実施校（～18年度）、



運動場側から見た校舎

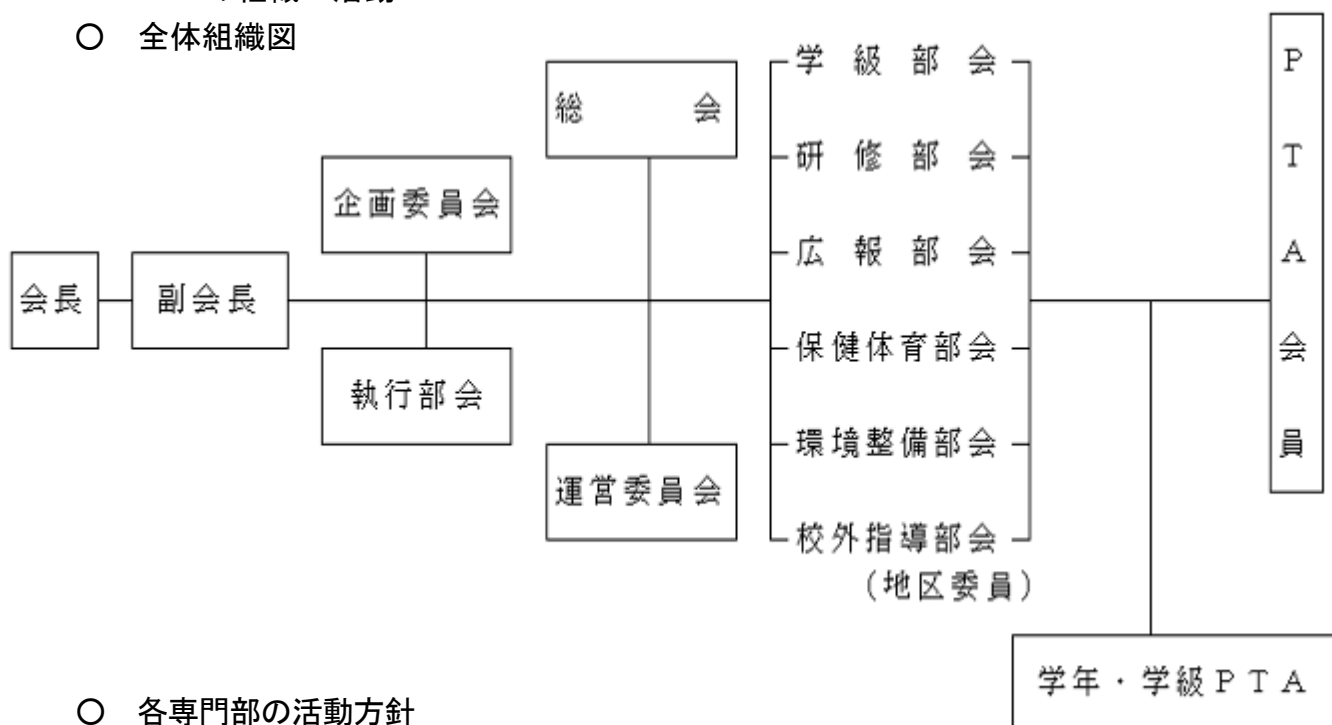
県教育委員会指定N I E実施校（～17年度）、17年度からは文部科学省指定コミュニティ・スクール事業推進校（～18年度）として、時代に即応した実践を積み重ねてきています。

平成18年（2006年）3月、校舎老朽化と校地拡大のため、雑式町内の農地を求め新築移転しました。新校舎移転にあわせ、萩市教育委員会から学校運営協議会設置校としての指定を受け、コミュニティ・スクール実践校として6年目に入っています。また、20年度から学校支援地域本部事業（文部科学省事業～22年度）の導入により、地域コーディネーターと連携し、放課後子ども教室（わくわく水曜日）などの学校支援事業を充実させてきています。

平成23年秋には、隣接する市民体育館が、第66回国民体育大会「おいでませ！山口国体、山口大会」の会場となって、あわせて本校体育館が練習場となりました。そこで、大会を盛り上げるための一助として、一昨年度から市当局と連携し、花いっぱい運動に重点的に取り組み、2年連続萩市花いっぱいコンクール3回連続金賞、2年連続年間最優秀花壇賞を受賞しました。

## 2 P T Aの組織・活動

### ○ 全体組織図



### ○ 各専門部の活動方針

#### 【執行部】

- ① P T A活動の企画・運営にあたる。
- ② 各部の連絡・調整に努める。

#### 【学級部】

- ① 各学年P T A・各学級P T A活動の活性化を図る。
  - ア 4月の学級懇談会において、各学級の年間計画を立てる。
  - イ 学級懇談会の開催にあたっては、担任との連携を密にし実施する。

ウ 創意工夫をこらした学級PTA活動を実施する。

② ベルマーク運動を推進する。【10月上旬、2月下旬に集計する。】

#### 【研修部】

- ① 会員相互の協力のもとに教育に対する知識・意欲の向上に努める。
- ② 会員の意見や要望を重視し、創意工夫をこらした教育講演会や研修視察を実施
- ③ 児童図書 of 修理をする。

#### 【広報部】

- ① 郷土のよさ、自然等の紹介に努める。
- ② 家庭の教育力向上を図るための充実した研修活動等の紹介をする。
- ③ 家庭教育において、成果のあったこと等を幅広く紹介する。
- ④ 年3回、広報紙を発行する。

#### 【保健体育部】

- ① 保健体育部員の学校保健委員会への参加と具体的活動方法を検討する。
- ② 1年の保護者を対象に給食試食会を実施する。
- ③ 秋季大運動会と校内持久走大会への協力をする。

#### 【環境整備部】

- ① 平成23年度山口国体に向けた花いっぱい運動への協力
- ② PTA奉仕作業の実施により学校の環境整備を図る。
- ③ 環境教育に関する意識を高める。
- ④ リサイクル運動を推進する。

#### 【校外指導部】

- ① 学期始め、全国交通安全運動中の街頭指導を行い児童の安全を守る。
- ② 夏期休業中のプール当番の割り当てを行う。
- ③ 地区の調査物・配布物等の協力をする。
- ④ 児童の校外生活の実態を知り、地区子供会等の連携を図っていく。

### 3 研究主題について

ピカッと笑顔輝く椿西っ子の育成  
—学校、地域と連携したPTAによる子どもの健全育成への取組—

子どもたちが健やかに大きな心を持ち、そしてピカッと笑顔輝くように学校や家庭、地域が連携して育成していった取組について紹介します。

椿西小イメージマスコット  
ピカットくん (左)  
ビッグハートちゃん (右)

#### ○ 実施計画



- \* 早寝・早起き・朝ごはんをはじめとしたピカット生活習慣チェックの実施ならびに啓発活動
- \* 本読み姫（読み聞かせグループ）をはじめとした読書推進活動の実施
- \* 花いっぱい運動の推進を中心としたうるおいのある学校環境づくりの推進
- \* 危険箇所の調査ならびにマップづくりやピカットハウス（子ども110番の家）登録の推進
- \* 子どもの健全育成につながる教育講演会の実施
- \* 広報誌を中心とした子どもの健全育成啓発活動の推進
- \* 親子の絆を深める学級PTA活動の実施
- \* 家庭と地域が一体となってふれあいを深める催し物（ふれあいバザー）の実施

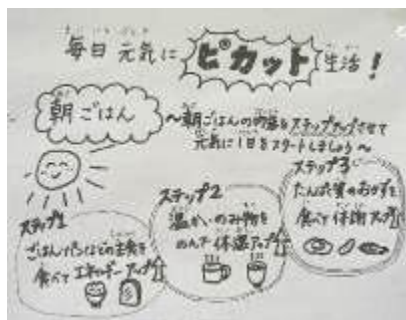
#### 4 活動内容

##### (1) ピカット生活習慣チェックの実施ならびに啓発活動

学校の取組に保健体育部が協力をして、学期に1回の割合で実施しています。チェック内容は「早寝・早起き・朝ごはん」にかかわるもので、期間中は、全校児童が取り組みます。取り組んだ結果は、学校側から保健だよりなどで家庭へ知らせています。生活習慣のチェックは、子どもたちだけでなく保護者にも家庭生活を見直すきっかけにもなっています。



生活習慣チェック表



朝ごはんについての啓発



保健だよりによる紹介

##### (2) 本読み姫（読み聞かせグループ）をはじめとした読書推進活動の実施

毎週木曜日の朝の読書タイムを利用して読み聞かせボランティア（本読み姫）による読み聞かせ活動を実施しています。本読み姫の構成メンバーは、PTAだけでなくPTAのOBの方もおられ、それぞれ都合のつく時に参加しています。本読み姫は、朝、玄関先にある一覧表に自分の入りたい教室の欄に名前を書き、名札を付けて教室に入り、子どもたちの前で読み聞かせを行います。教室內では、子どもたちにとって、本読み姫による読み聞かせを聞くのは自由にしてありますが、ほぼ全員の子供たちが本読み姫による読み聞かせを聞いております。



玄関に設置してある一覧表

子どもたちは、木曜日の朝は、「今日はだれが来てくれるのかな」と毎回楽しみにしています。

本読み姫の方は、活動後校長室に集まり、本日の活動の様子について、互いに情報交換を行います。この時には、校長先生も話の輪に加わり、本読み姫の方々から見た子どもたちの様子をうかがうことができます。また、子ども達が読む図書の実や研修部を中心とした図書室の整備や本の修理も行いました。



教室での本読み姫の読み聞かせ活動（聞かせる位置も自由です。）

- (3) 花いっぱい運動の推進を中心としたうるおいのある学校環境づくりの推進  
国体開催に合わせて、一昨年から花作りに力を入れてきています。学校花壇だけでなく、昨年はプランター700鉢、今年は400鉢と保護者や地域の方も協力して、花作りにとり組んできました。PTAとしては、子どもたちが小さな苗をポットに植え替える作業の補助、プランター用の土作り、プランターへの植え替え作業の補助、プランターの移動補助ならびに休み中の水やりを行いました。また、地域の方にも声かけをして、一緒に活動して下さる方を募りました。子どもたちも花を育てていく中で、やさしい心が育ってきたように思います。



小さな苗をポットに植え替える



ポット苗をプランターに植え替える



休み中の水やり（親子での活動もありました。）



すくすくと育ってきた花

(4) 危険箇所の調査ならびにマップづくりやピカットハウス（子ども110番の家）登録の推進

子どもたちの安心安全のために校外指導部や学校運営協議会の生活環境安全支援委員会の方、地域の協力をもとに危険箇所を調査、ならびに市への要望などを行いました。

- \*危険箇所調査は、校外指導部を中心に、保護者に子どもたちが通る道などで危険な所はないか調査を行いました。調査した結果をもとに生活環境安全支援委員会と連携をして、危険箇所を見て回り確認をして、危険箇所マップに反映させていきました。あわせて、萩市PTA連合会からの萩市への要望事項としても街灯の設置など危険箇所の改善に向けた要望を行いました。



作成して保護者に配布した危険箇所マップ

- \*校区パトロール中のマグネット板を作成し、地域の方や事業所にパトロールの協力を依頼しました。このことによって、地域での犯罪への抑止効果が上がったように思います。



車に取り付けた状態



校区パトロールのマグネット板

- \*「子ども110番の家」の設置については、榎西小学校では、本校のイメージマスコットにちなんで、「ピカットハウス」と呼び、地域の家や事業所などに登録の依頼を行いました。



地域をまわって登録依頼



ピカッハウス登録



ピカッハウスプレート

### (5) 子どもの健全育成につながる教育講演会の実施

子どもたちを健全に育てるためには、家庭の教育力を向上させていくことが欠かせないとして、研修部を中心に教育講演会を行っています。今年は特に子育てにおける悩みやアドバイスをテーマに実施しました。

11月25日の参観日とあわせて実施しました。講演会を行うにあたっては、まず聞いてもらうことが第一です。話を聞き、それが子育ての一助となることを期待して部員を中心にPTA会員への呼びかけを行いました。また、学校側へもはたらきかけて、時程も工夫してもらいました。その成果もあって、多数の方が参加しました。参加した保護者へのアンケート結果からは、とても参考になったという意見が多く寄せられました。

講師 中村津峰子先生（こころの相談室「わらべ」室長・臨床心理士）  
演題 「子どもたち、家庭・学校 こちよい関係とは？」  
講演内容 親・子ども・学校、この3つがよりよい関係を維持していくためにはどうしたらよいでしょうか？子どもたちにハッピーな環境を与える為に大人ができることをみんなで学び、考える。



具体例を交えて分かりやすく話される講師の先生



熱心に聞き入る参加された保護者

### (6) 親子の絆を深める学級PTA活動の実施

子どもを健やかに育てるためには、集団の力が有効な場合があります。そのような考えのもとに学級PTA活動を仕組み、子どもたちや先生を介して親同士もつながり、活動を通して、互いの子育てについても話し合うなど絆をより深める

場となりました。

- |              |     |          |
|--------------|-----|----------|
| ○1年：6月12日（日） | 体育館 | レクリエーション |
| ○2年：6月5日（日）  | 体育館 | レクリエーション |
| ○3年：6月19日（日） | 体育館 | ニュースポーツ  |
| ○4年：6月18日（土） | 校舎  | 読み聞かせ    |
| ○5年：6月3日（金）  | 運動場 | 天体観測     |
| ○6年：6月25日（土） | 大照院 | 座禅       |



5年 天体観測



3年 ニュースポーツ（キノボール）

(7) 家庭と地域が一体となってふれあいを深める催し物（ふれあいバザー）の実施

子どもたちの健全育成の場として、地域をも巻き込んだ椿西ふれあいバザーを実施しています。バザーの中では、ミニ音楽会を開き、6年生や萩東中学校吹奏学部による演奏や合唱が行われています。音楽会の後には、「わくわくステージ」と銘打った催し物があり、子どもたちがグループを作って、表現を行ったり、萩東中学校体験活動部や椿保育園、地域のフォークダンス同好会などが出演したりしています。また、PTA各専門部や椿田んぼの会などによる販売コーナーがあり、地域全体が一つになって盛り上がります。



萩東中学校吹奏学部による演奏



椿保育園児による出し物





あいにくの雨模様でも大盛況



各専門部による販売コーナーも大賑わい

## 5 成果と課題

子どもたちを心身ともに健やかに育てていくために、親として何ができるのかを考えた時にそれは、学校との連携にとどまらず、地域をも巻き込んだ中で進めていくという地域ぐるみでの活動にたどり着くことが出来た。地域を歩く時に「子どもは地域の宝」だからという声を聞く。地域の宝である子どもたちを育てていくには、PTAとして学校に協力をしながら、さらに地域にはたらきかけていくことが大切である。そのためには地域への情報発信、地域への呼びかけなどPTAとしてより積極的に地域にかかわっていくことも必要である。椿西小学校区では、同窓会、学校運営協議会、椿田んぼの会などをはじめ、幸いにそういった地域の力が存在する。そういった地域の力を生かしながら、PTAとして主体的に活動していくことがPTA活動の活性化につながり、子どもたちをより健やかに育てていく力になると考えられる。

### [主な成果]

- 生活習慣チェックなどにより家庭生活の見直しや啓発をすることができた。
- 読み聞かせや花いっぱいなどの活動を通して、豊かな心（ビッグハート）が育ってきた。
- 危険箇所調査などを通して、子どもたちにとってより安心安全な環境づくりを推進することができた。
- 講演会や学級PTA活動などを通して、より望ましい親子関係が築かれることにつながった。
- 椿西ふれあいバザーなどの活動を通して、地域との絆がより強まった。

### [課題]

- 「継続は力」という言葉にもあるように今後も継続していくことが大切である。
- 各専門部の主体性を生かしながら、PTA全体としての向上をさらに図っていく。
- PTA行事のスクラップ&ビルドを行い、より時代やニーズに合った取組をしていくようにする。



PTAにより本校イメージマスコットとちよるるの着ぐるみを着て、運動会を盛り上げました。